



伊豆市立中伊豆中学校 学校だより 9月号

中 中 通 信

Vol.7

文責 久保田 正基

QRコード



～努力は必ず報われる(校訓)～ <http://ntjs.city.izu.shizuoka.jp/>

体育大会と雨～「365日の紙飛行機」～

校長 相馬美樹子

9月16日早朝、中伊豆中学校は「365日の紙飛行機」の音楽に包まれ、雑巾を手にした生徒たちのグラウンド整備、石井、小川団長の力強い選手宣誓で緑流祭体育の部がスタートしました。地域の皆様の応援をいただき、すがすがしい感動に包まれた一日。生徒会実行委員会を中心に「生徒が主役の緑流祭」を目指して、競技も係活動も練習を積み重ねてきました。御家庭のご協力が大きな支えとなり、深く感謝しております。

～さて、体育大会に雨が降ると思いつく出来事がある。担任した3年7組は完全優勝目前に、大雨が降り、リレーでは転倒者が続出、トップを走ってきた走者がアンカー前で転倒、バトンがころがり最下位。閉会式後、泣きながら全員で、円陣を組んだ大会。先日、当時の団長から「闘病中の仲間がいるので、ビデオレターで励みたい」との電話。患者はバトンを落とした一番足の速い女子生徒。泣きじゃくる彼女を「一生懸命はかっこいい」と胸上げした3年7組仲間。

卒業して16年。入試や就職で希望が叶わなかった者、外国に住んでいる者、赤ちゃんが生まれて親になった者もいる。みんな、社会人。「合唱コンクールの歌は中学時代の宝物だ。年を重ねた分、人生の応援歌として「365日の紙飛行機」を団長が選曲したので各自練習しておくように」との連絡だった。

『その距離を競うより、どう飛んだか、どこを飛んだのか』

それが一番大切なんだ』

なるほど歌詞に自分自身も励まされる。そして、今、私たちは願いを込めて365日の紙飛行機を作っている。

～平成30年度の緑流祭もそれぞれのクラスで、いろいろなドラマが誕生した。緑流祭に敗者は存在しない。3年多人多脚の完走は仲間への信頼が原動力。全教室黒板に書かれた仲間へのメッセージは、学級の絆。

「一生懸命はかっこいい」あの時、グラウンドで、確かに輝いていた君がいる～

秋の行事は、子どもの中にある可能性の種子を芽吹かせ、成長させる恵の雨と太陽の光となる。種子は、子どもの中にある。

青春を駆けろ！～友と共に～

緑流祭体育の部



雨天のため、一日延期。朝はまだ水たまりの残るグラウンドをみんなで整備。



両軍、本番前に円陣を組んで、気合いを入れます。

【生徒の感想】

徐々に3年生全体が最高学年としての自覚を持ち始め、リーダーシップを発揮できる場面が増えていき、全体の体育の部への意欲も高まり練習に取り組むことができました。本番では学年色別関係なく応援し合う姿が見られ全校生徒の団結力が深まるとともに一人一人が責任を持って行動する力がついたと思います。予定日が延期になってしまったけれど、たくさんの保護者の方地域の方が足を運んでくださりありがとうございました。(生徒会長 瓜島采海さん)



練習からすでに負ける気がしませんでした。練習を重ねていく中で、全体の気持ちが1つにまとまっていくのがわかりました。団長として責任感を感じながらも全体をまとめることを楽しいと思えるようになりました。とてもいい経験ができました。赤組の皆さん、ありがとうございました。(赤組団長 小川和馬さん)

本番前の自分は勝ちにこだわる気持ちがありました。しかし、それは本番を通し全く違うものになりました。僕が言いたいのは一つだけです。「大事なものは結果ではなく、やりきったかどうかです。」後輩には、これからの緑流祭をこういう考えをもって行ってほしいと思います。(青組団長 石井陽向さん)

道徳教育研究助成賞受賞

努力は必ず報われる



先生たちも、円陣を組み、生徒と共に頑張りました。「チーム中伊豆」



長縄を練習のときから勝っていて、本番逆にプレッシャーがありました。赤に「青に練習ずっと負けていたけど本番勝ってよかったね。」って言われたくなかったので本番めちゃくちゃ頑張りました。(2年 植木友楽さん)

最初は跳ぶのが苦手という理由で一見楽そうな回し手になりました。ですが、見た目とは違い思った以上に足や手を使い、さらには跳ぶ人が跳びやすいようにしました。全身筋肉痛で動くのがきつい日もありました。本番になり、雨の後に地面のコンディションが悪く、みんなで力を合わせて跳び、1組に勝つことができたので、毎日の努力が実ったなと思いました。(2年 樋口侑輝さん)

選抜リレーの時、3年生と2年生と1年生に「がんばれ」と言われました。とてもうれしかったし、それが自分の勇気になりました。(2年 山下愛斗さん)



小学生の頃とは違うクラスの団結力を学びました。練習でも精一杯声を張ってよりよい体育の部にしようと頑張りました。(1年 片山開太さん)

ムカデの練習では、声を出せば出すほど足のリズムがそろっていきました。3年生はいつもみなをまとめてくれて団結できました。(1年 内田ひなのさん)

【地域の方の声】

- ・開会式の時から笑顔が見られ、生徒さんが「楽しんでいる」と感じられてとてもよかったです。
- ・友達と力を合わせて一生懸命取り組む姿を見て胸が熱くなりました。練習する時間が短かったと思うのですが今日できることを頑張っていたと思います。
- ・棒取りでは、1本に一人職員がついていて、安全対策がしっかり取られていると感じました。
- ・PTAはじめ、子どもや地域の方が参加する競技もあってよかったです。
- ・リレーの場面で、走り終わった子をねぎらうようにハイタッチする姿をみて、優しさや友達を思いやる心が育っていることを感じて温かい気持ちになりました。
- ・チーム中伊豆のTシャツと先生方の円陣とかけ声が生徒たちにも乗りうつり、生徒たちの円陣かけ声もよかったです。ムカデリレーも段々に人数が増え、見応えがあった。
- ・団結の力に久しぶりに感動しました。
- ・点差が開いているときにも、最後まで諦めずに頑張る姿が美しいと思います。

栄光を讃える

中学生新人女子ソフトボール大会 優勝 ソフト部
英語弁論大会 2年生暗唱の部 最優秀賞 杉本友菜さん

PTAバザー 売り上げ103400円

募金 ご協力に感謝いたします。

